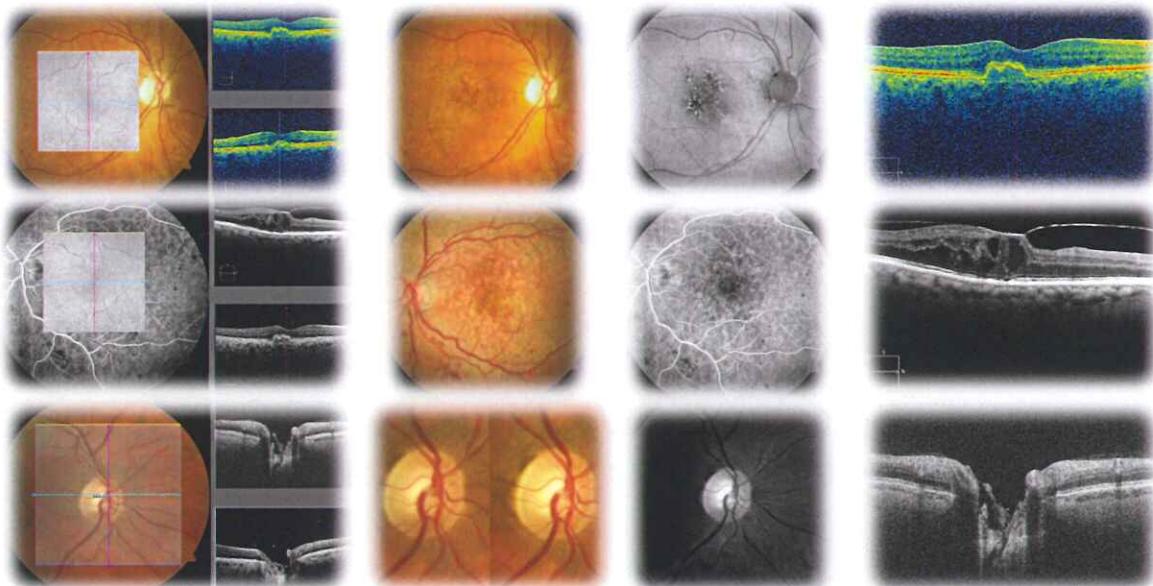


## シラス OCT フォト

認証番号 224AHBZX00033000

Cirrus HD-OCT+ VISUCAM Fundus Camera... Versatile Imaging Station



*Gullstrand Ophthalmoscope* 以来 100 年の歴史を有するカールツァイス眼科機器。カールツァイスの眼底カメラ FF450plus および VISUCAM シリーズには、その光学技術が今なお受け継がれています。

一方、1996 年 OCT2000 から始まった眼科領域の OCT。そしてスペクトラルドメイン OCT であるシラス HD-OCT は、今まで培われた技術やノウハウが継承されています。

現在の日常診療における眼底イメージングに欠かせないスペクトラルドメイン OCT(シラス HD-OCT)と各種撮影モードを持つ眼底カメラ(VISUCAM)をひとつにしたものが…

### シラス OCT フォト

- シラス OCT フォト(モデル 800)
  - SD-OCT スキャン画像取得+各種解析
  - カラー・眼底自発蛍光(FAF)・FAG 蛍光撮影
  - ICG 蛍光撮影(オプション)
  
- シラス OCT フォト(モデル 600)
  - SD-OCT スキャン画像取得+各種解析
  - カラー・眼底自発蛍光(FAF)



### ● 製品仕様

	シラス OCT フォト(モデル 800)	シラス OCT フォト(モデル 600)
撮影画角	45°・30°・30° SP モード	
屈折補正範囲	-35D～+35D 連続的	
眼底画像撮影モード	カラー・FAF・FAG 血管造影撮影	カラー・FAF
OCT 画像取得方式・光源	スペクトラルドメイン方式・SLD 光源	
OCT 画像分解能	軸方向分解能: 5 μm (組織内) 横断面分解能: 15 μm (組織内)	
最小瞳孔径	OCT: φ = 2mm 眼底写真: φ = 3.3mm (30° SP モード使用時)	
OCT スキャンパターン	Macular Cube512 × 128・Macular Cube200 × 200 HD-5Line Raster・Optic Disc Cube200 × 200	
OCT 主要解析プロトコル	Macular Thickness Analysis・3D Visualization・Macular Change Analysis ONH and RNFL OU Analysis・Guided Progression Analysis MultiMode Navigator	
寸法(W×H×D)・重量	メインユニット: 385mm × 690mm × 480mm・33kg	
定格電圧・周波数 ・消費電力	定格電圧: 100V AC (±10%) 周波数: 50Hz/60Hz 消費電力: 最大 400VA	
オプション	ICG 撮影機能・前眼部 OCT 撮影機能	前眼部 OCT 撮影機能

カールツァイスメディテック株式会社

〒160-0003 東京都新宿区本塩町 22 TEL 03-3355-0331 【営業所】仙台・名古屋・大阪・福岡

医科向け